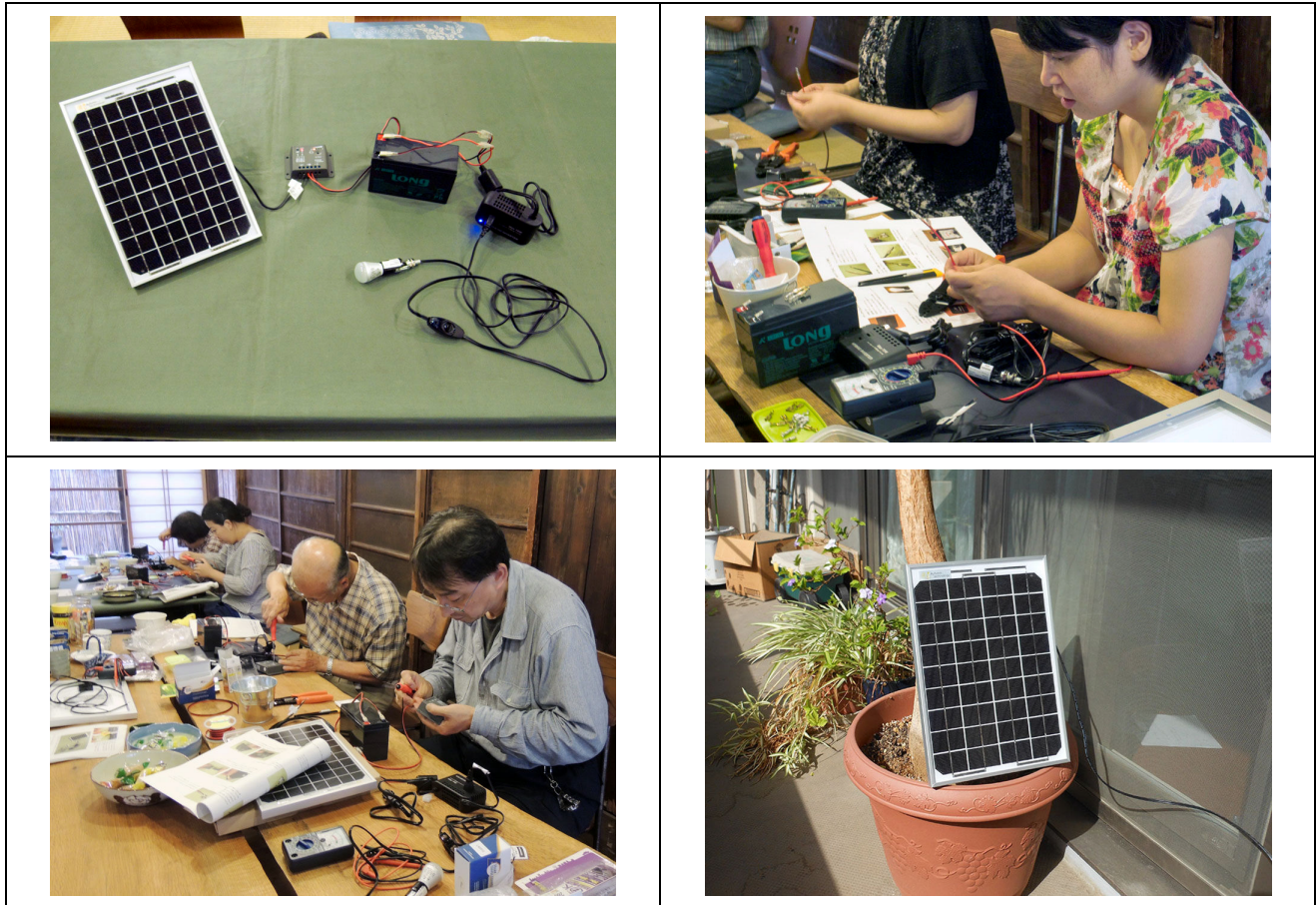


平成 26 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 循環共生社会システム研究所
活動テーマ	「たのしくて、たのしい。」毎日使えて非常時にも役立つミニ太陽光発電をつくるワークショップ



家庭や地域レベルで不測の事態に備えようという意識が高まりつつあるが、エネルギーの確保に関しては依然不十分な状況にある。これを踏まえ、家庭レベルで導入可能な「独立型小型太陽光発電システム」の普及を目的としたワークショップを開催した。

2014年6-8月に1回ずつ、独立型小型太陽光発電システムを製作するためのワークショップを開催した。ワークショップでは、作業にあたっての基本的な知識や手順を説明しながら、10Wの小型太陽光パネル・蓄電池・チャージコントローラー・DC-ACインバータ・LED電球からなるシステムを、参加者ら自身が工具を手に取りながら組み立てを行った。

各回のワークショップからおよそ1か月後に、同じ参加メンバーを対象としたアフターミーティングを開催した。アフターミーティングの目的はおもに、

- ・各家庭での独立型小型太陽光発電システムの使用例や感想などについての意見交換
- ・独立型小型太陽光発電システムをより効率よく、多様な用途に活用してもらうための情報提供
- ・これからの社会にとっての自然エネルギー・省エネルギーの意義の共有

であり、非常時だけではなく、日常的に創意工夫を楽しみながら活用してもらうこと、自然エネルギーの利用を引き金として暮らしの省エネルギーを実践してもらうための学びの場とした。

一連の活動を通じて、参加者らの手づくりによる計14台、140ワットの独立型小型太陽光発電システムが完成した。参加者らは、自宅の庭先やベランダなどで発電・蓄電し、携帯電話の充電や夜間の読書灯がわりなどに使用しながら、身近な自然エネルギー活用的一端に触れることができた。参加者らがそれぞれの創意工夫によって、楽しみながら独立型小型太陽光発電システムに親しむことができたものと考えられる。